

令和5年2月10日(金)

令和4年度がんサバイバーシップ研究成果発表会・研究報告会

開催方式: 国立がん研究センター研究棟 セミナールームとZoomを併用したハイブリッド開催

(敬称略)

【第1部】がんサバイバーシップ研究成果発表会・・・発表時間20分(発表:14分 質疑:5分 調整時間:1分)

10:25 ~ 10:29		石塚 正敏	がんサバイバーシップ研究支援事業 運営委員長	開会挨拶
10:30 ~ 10:49	1	石井 瞬	道ノ尾みやた整形外科 リハビリテーション科	高齢がんサバイバーの「骨の健康」を支援する多施設連携システム構築に向けた実態調査
10:50 ~ 11:09	2	柴田 麻美	福井県済生会病院	子育て中のがん患者とその子どもへのオンラインを利用したサポート
11:10 ~ 11:29	3	藤代 万由	岡山大学病院 医療技術部(歯科部門) 歯科衛生士室	開口障害を有するがんサバイバーのための歯ブラシの開発に向けた基礎的研究
11:30 ~ 11:49	4	ントグワ 紗江	京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻健康情報学分野	女性生殖器がん治療後の性生活支援の実態と性生活に関する情報探索行動関連要因についてのアンケート調査: 情報提供開発ツールに向けて
(11:50 ~ 13:00)	休憩			

【第2部】がんサバイバーシップ研究報告会(過去採択者の継続発展研究の報告)・・・(発表時間:20分 質疑:9分 調整時間:1分)

13:00 ~ 13:29	1	桜井 なおみ	(一社)CSRプロジェクト/がんサバイバー・ソリューションズ(株)	医療を動かす、社会を動かす
13:30 ~ 13:59	2	平山 貴敏	国立がん研究センター中央病院	がんサバイバーシップケア領域の研究開発 ～行動活性化療法とAYA世代の支援法～
14:00 ~ 14:29	3	八巻 知香子	国立がん研究センターがん対策研究所	「AYA世代のがんとくらしサポート」サイトの運営 ～拡充のプロセスと今後の課題～
14:30 ~ 14:35		堀田 知光	(公財)がん研究振興財団理事長	総括・閉会挨拶
終了				